

14人の議員が市政を問う 一般質問

- 1 大倉 幸也「あそ☆ビバが夕方5時で閉まるのはなぜ？」…P11
- 2 河崎 徳雄「阿蘇火山（ジオパーク・ジオサイト）住民フォーラムの開催を」…P12
- 3 谷崎 利浩「阿蘇医療センターの見通しは」…P12
- 4 市原 正「英語教育の充実について ～世界に通用する阿蘇市の子どもたちを育てるために～」…P13
- 5 菅 敏徳「内牧市街地の振興策について問う」…P13
- 6 園田 浩文「阿蘇医療センター常勤医師の確保に向けて」…P14
- 7 佐藤 菊男「波野地域の農業振興は」…P14
- 8 田中 則次「地方創生をどのように進めるのか」…P15
- 9 田中 弘子「阿蘇市生活相談センターに寄せられる相談とは」…P15
- 10 森元 秀一「道の駅の防災機能を高める取り組みを」…P16
- 11 古木 孝宏「一の宮中北側道路改良・中九州高規格ルート・特定健診・市道整備などの諸問題を問う」…P16
- 12 児玉 正孝「防災行政無線放送で市民の安全を確保するために」…P17
- 13 竹原 祐一「難聴者に補聴器購入補助制度の新設を」…P17
- 14 五嶋 義行「阿蘇市の基幹産業である農業と観光の実態と今後の取り組みは」…P18

あそ☆ビバが夕方5時で閉まるのはなぜ？



大倉 幸也

大倉 平成22年に開園してから利用、管理などの状況は。

荒木まちづくり課長 平成30年度は約10万8千人の方が利用され、オープン以降累計で約70万人の方が利用されています。開園時間は3月から10月までは午前9時から午後6時まで、11月から2月までは午前9時から午後5時までです。（現在の開園時間は通年午前9時から午後5時まで）指定管理の委託料が年間1千万円程度となります。

大倉 近隣の公園、はなぐり井手公園、球磨川わいわいパーク、大分の、つくみん公園、中津公園などによく出かけるが、夕方5時で閉まる公園など無く、開放的でとても利用しやすい。あそ☆ビバは、なぜこういう形態であるのか。

まちづくり課長 子どもたちだけで遊びに来るといふこともあり、安全上また、教育上管理人がいる時間に利用していただくことで考えています。
大倉 今回の補正で内牧の活性化ということ、1千3百万円かけて

「あそ☆ビバ」に新しい遊具が整備されるが、詳しい内容を。

まちづくり課長 4百万円でカーポートを3台、9百万円でコース整備です。バッテリーカーで有料での利用です。また、有料でラジコンカーなどでのコースも使用できるように整備をしていきたいと思っています。

阿蘇坊中温泉「夢の湯」について
大倉 市有地取得での再開を目指し先方と交渉してきたと思うが、その内容と諦めた理由を。

まちづくり課長 市有地で恒久的、安定的な事業にしたいという観点で所有者さんとの交渉を進めてまいりましたが地域の皆様の再開の要望が強くなることから今までの形での再開となったわけです。

佐藤市長 契約事項については今後検討していきます。JR開通も決まり、今後誘客にも結び付くことから期限を区切り努力してきた結果であります。

他に「神楽苑について」の質問がありました。



あそ☆ビバ

阿蘇火山（ジオパーク・ジオサイト）の住民フォーラムの開催を



河崎 徳雄

光の目玉で明るい話題である。火口縁の駅舎で旧阿蘇町時代からの売店営業を行っていたが、新駅舎で営業再開は可能か。

阿部経済部長 駅舎解体で権利は消滅しており、営業再開は難しいと思われま。

観光課長 売店スペースは新駅舎では救護室になる予定であり、そうした安全面も重要と考えます。

佐藤市長 上の駅舎内に自動販売機か何か置かせていただけないかということは先方に話しております。それが可能になるかどうかは、まだはっきりしていませんが、こうした方向で今進んでいるということは伝えさせていただきます。

河崎 九州産交の山上ロープウェイが来年度中に再建されることは、観

阿蘇山ロープウェイ売店について

秦観光課長 フォーラム開催については、学会等に引き続きお願いしているところですが、今後も住民の方々に阿蘇、火山のジオサイトの素晴らしさ等をお知らせしていきたいと思えます。



国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測施設（二塚牧野内）

阿蘇医療センターの見通しは



谷崎 利浩

谷崎 不採算部門の赤字はいくらか。

井野医療センター事務局長 救急医療、へき地医療、高度医療、小児医療、災害医療の部門で4億6千万円程度になると算出しています。

谷崎 総務省の不採算性部門の算定基準から（約3億5千万円、一般会計から繰り入れて）、かなり隔たりがある。現場ではもつと赤字が出ているという事か。また、今後の見通しは。

事務局長 はい、出ています。今後については、昨年8月から事業管理者をトップに各部署の長をメンバーとした「経営企画会議」を開き改善に取り組んでおり、併せて常勤医の確保が出来れば問題は解決すると思っております。今回、県が地域医療連携ネットワークという事業をスタートしました。これは県が熊本大学に寄附し講座を開設して、県内の地域医療拠点病院へ常勤医を派遣する事業ですが、クリアすべき課題もあり、そこに本年度は重点的に対応してまいります。

が来年度中に再建されることは、観

夢の湯の次の段取りは

谷崎 賃貸借契約の継続、施設の改修の判断により再開に進むことを評価したい。次の段取りは。

荒木まちづくり課長 6月中に設計変更の委託を出します。9月議会では工事関係、業務委託等の予算を上程いたします。

谷崎 閉館時、留守の管理をするだけで1千万円もの委託料を払っているが、物が破損しましたが、雇用問題もあり、まず臨時職員を削減しました。その後、契約社員は、ASOワークネット内で異動して頂くなどして、最後に正社員1名まで段階的に減らし、賃金が約6百万円となりました。更に手数料が約3百万円です。

他に「はな阿蘇美の未収金について」の質問がありました。



阿蘇医療センターに入る路線バス

英語教育の充実について
世界に通用する阿蘇市の子どもたちを育むために



市原 正

市原 文部科学省の新学習指導要領で小学5、6年生での外国語科

(英語)の授業が始まる。市は先行して英語検定チャレンジ事業補助金を創設するが、その内容説明を。

藤井教育課長 来年度、外国語科

として新たな授業が始まりますので、本市では先行して昨年度から英語の授業に取り組んでいます。更に外国人に情報発信できるグローバルな人材育成を目的に英語検定にチャレンジする小学5年生から中学3年生までに補助を行うものです。

市原 この事業は高く評価する。

また、ALTの増員や、区内に来ておられる外国人の方々に学校に来ていただき、英会話の実践ができる機会となるよう提案したいが。

阿南教育長 英語教育の充実につ

いては、教育課は小学校で英語の基礎教育を行い、ALTの週1回の授業や電子黒板を配置していますのでネイティブな英会話の学習が出来ます。今後、阿蘇市に住んでおられる外国の方が直接学校に来ていただく

ような取り組みも検討したいと思います。

高年齢者の運転免許証返納について

市原 高年齢者の免許証返納後の

フォローは。

山口財政課長 免許証を返納しや

すい環境づくりのため、路線バスや乗り合いタクシー、波野の福祉バスなどをより充実させることを検討しています。

松岡福祉課長 市民部関係の会議

などで地域での共助の声を聞きします。これらを踏まえ、今後、本件に関する検討会議などの場で提案して参ります。



ALTの授業風景

内牧市街地の振興策について問う



菅 敏 徳

菅 旧ショッピングセンター跡

地を阿蘇体育館の第2駐車場として購入し、阿蘇の歴史や内牧の歴史などを紹介する展示箇所を設置し、また、足湯など公的な駐車場とを兼ねた休息スペースの整備を。

荒木まちづくり課長 跡地は民間

の方が所有し、購入となると市の財政負担も大きくなると思われ、内牧商店街の中心に既存するArt'ichiを休息スペース癒しの空間として、より活用できればと考えています。

菅 信用組合からJA葬祭まで

を日曜日等に限定して歩行者天国にすることは出来ないか。

まちづくり課長 以前も地元の繁

栄会の方と話をしましたが、様々な問題があり警察とも十分協議する中で合意形成ができれば検討していくことも出来ると思います。

菅 市道内牧中央線花壇の管理

看板の統一を図り、ネームプレートにコーマシヤルを入れては。

秦観光課長 まずは地震からのイ

メージ脱却ということで、地元の

方々で管理し、自分たちのネームプレートを作成し、温かみの中でもてなそうとしています。看板の統一は今後皆さんと検討していきます。

菅 内牧市内に水道管の約1割

が耐用年数を経過しているとの説明があったが、今後どのような整備を進めるのか。

浅久野水道課長 老朽管更新の優

先順位を定め、財政状況等を踏まえ新たな整備計画を策定し、健全な水道経営に努めます。

菅 観光振興策を今後どのよう

に考えているか。

佐藤市長 出来ることを一つ一つ

行い、創り上げていくことによつて阿蘇はこの観光地にも劣ることのない素晴らしい資源がありますので、あとは我々が一致団結して進めることが求められていると思います。



市道内牧中央線

阿蘇医療センター常勤医師の確保に向けて



園田 浩文

園田 常勤医師確保の手段として医師修学資金貸付制度の検討を。

井野医療センター事務局長

県事業として「熊本県医師就学資金貸与制度」があり、医師が不足している地域の病院に将来医師として勤務する医学生に対して修学資金を貸与するもので、県知事指定の地域の病院に一定期間勤務すれば全額返金免除となる制度です。制度は10年前にスタートし医学部6年間、初期研修2年間、後期研修2年間を経て、来年度よりその1期生3名が対象です。知事指定の地域の病院は8病院あり、本人の意思を含め上手くマッチング出来れば、来て頂く可能性はあると思っています。貸与制度の導入については、かなり先を見なくてはならない制度であり、将来的な医師確保の手段としてメリットはありますが、慎重な対応を取らざるを得ないと考えています。

園田 制度についての市長見解は、感じますが、将来のある若い医師を制度により縛っていいのか疑問に思

佐藤市長

います。人権問題に関わってくるのではないかと思われ慎重に検討する余地があるかと思っています。

園田 震災後医師、看護師の配置状況と通勤状況は。

事務局長

現在の常勤医師は7名で、非常勤医師は約30名。看護師は常勤84名と熊本市民病院受入れ10名、非常勤12名です。通勤状況は、総職員数約150名中阿蘇市外からの通勤者は約3割の55名です。

園田 看護師寮と託児所の整備を。事務局長 旧病院跡地の仮設住宅26戸を看護師も含めた医療関係者の宿舎用と託児所用として、県へ払下げの要望をしています。

他に「仮設住宅の現状と今後の空き住宅の取扱いについて」などの質問がありました。



阿蘇医療センター

波野地域の農業振興は



佐藤 菊男

佐藤 阿蘇東部地域である波野地区における今後の農業の振興についてどう考えているのか。

佐藤市長

農地の基盤整備に思い切って取り組み、地元や新規就農者の参画をはじめ企業的な参入のチャンスも作りながら、波野地域の農業振興を継続的なものにしていくことが大事であります。現在、副市長を中心にプロジェクトチームを編成しましたので、その中で地元農家や関係機関の意見等をいただき、問題点を洗い出しながらメリハリのあるもの、現実性に近いものを創り上げてトライしていきたいと思っています。

佐藤 着工から40年を経過した大蘇ダムが来年4月に供用が開始されるが、受益農家に対する今後の営農指導等の体制の確立は。

佐伯農政課長

現在は主に施設園芸への水利用が行われ、安定的な水の供給により収量も増加傾向で品質も向上しています。今後も施設園芸の更なる推進を図ると共に、露地野菜における新規作物の導入も視野に

入れ、対象圃場の全てで水利用が図られるよう関係機関と連携し推進していきたいと考えています。

佐藤 モデル団地は市と土地の利用権設定が、本年度末で終了するが契約更新等の早急な対応は。

市長 波野地区の農業発展を図るためにも必要不可欠な施設であり、現在も契約更新に向け最大限の努力をして取り組んでいます。

他に「野生のイノシシ・鹿対策について」の質問がありました。



大蘇ダムより水供給を受けている「荻岳ハウス団地」